

令和3年度第2回北野生涯学習センター運営委員会 会議録

日時	令和4年3月28日(月) 19時00分～20時00分
場所	久留米市北野生涯学習センター 2階 中会議室2
出席委員	石田、樋口、脇田、光益、永松(千)、薙野、鐘ヶ江、行徳、伊藤、坂田、甲斐、権藤、南島
欠席委員	なし
事務局	梅崎課長、中村課長補佐、檜橋主査
傍聴者	なし

次第	内容等	
1～2	事務局	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 令和3年度北野生涯学習センター事業実績について</p> <p>(2) 令和4年度北野生涯学習センター事業計画について</p> <p>4. 報告</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染防止対策について</p>
5 議事	事務局	<p>(1) 令和3年度北野生涯学習センター事業実績について</p> <p>—説明—</p>
	委員1	<p>「シニア世代のスマホ教室」について、3回実施してありますが、定員が10名、参加申込は約3倍程度あります。定員を増やすことはできないのでしょうか</p>
	事務局	<p>この講座は、スマホ利用の初心者を対象とした講座になります。コロナ対策と一人一人丁寧に指導するため講師を3名体制とし、定員を制限して実施しました。</p> <p>講座の様子をみますとまだまだ丁寧に使い方を教える必要がある方もおられますので、定員を増やすのは難しいと思われます。</p>
	委員2	<p>(2) 令和4年度北野生涯学習センター事業計画について</p> <p>—説明—</p> <p>計画案の「北野・田主丸連携事業の検討」について、どうして田主丸と連携する必要があるのか教えてください。</p>
	事務局	<p>現在、久留米市では、西部、東部総合支所で、産業や芸術文化振興、市民活動の活性化などそれぞれ一体的な取り組みをしています。</p> <p>なお、北野と田主丸が東部地区に属し、一体的な振興を図るため、取り組んでいるところです。</p>

		<p>そういった中で、文化振興という面でいうと北野では、生涯学習講座が充実している反面、田主丸では、そよ風ホールという文化施設があり、生涯学習講座は多くは実施できていないが、ホールを使用した文化芸術活動は北野より充実している状況です。</p> <p>例えば、北野では講座の企画とか広報による募集などは強みとしてあり、田主丸では、照明・音響などメンテナンスや活用の部分については、専門スタッフがいて操作・技術が充実しています。</p> <p>そういったものの情報共有化、連携によりお互いの全体のレベルアップを図りたいということで、こうした取組を計画しているところです。</p>
6 報告	事務局 委員 3 事務局	<p>(1) 新型コロナウイルス感染防止対策について —説明—</p> <p>感染防止対策にについて、記載のとおり 8 つの取組を行っておられるが、いつまでされる予定なのか見通しを教えてください。</p> <p>感染防止対策については、基本的に市の新型コロナ対策本部の方針に基づいて実施しているところです。</p> <p>現在、小中学校においても感染が続いていると同時に生涯学習センターロビーでの小中学生利用もあっている状況です。よって当面の間は、現在の対策を続けたいと思います。</p> <p>新しい生活様式の中で、利用者の負担も考慮しながら感染状況に応じたバランスのとれた対策をとっていきたいと思います。</p>
8. 閉会		